

令和2年度第41回入学式

式辞

世界中を騒がせている新型コロナウイルスをものともせず、桜が満開に咲きました。木々の柔らかな緑も育っています。本日ここに、令和2年度、埼玉県立三郷北高等学校、第41回入学式を無事挙行できますことは、望外の喜びであります。本来の形ではありませんが、入学式を実施するにあたりご協力いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。特に御来賓や、保護者の皆様方に、新入生の晴れの姿をお見せすることができず、誠に断腸の思いです。この国難を全員で乗り越え、再び安心な社会に回復することを、心から祈念いたします。

ただいま入学を許可いたしました、278名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。教職員一同、皆さんを心から歓迎いたします。三郷北高校は「青春の夢を実現しよう」をスローガンに、開校以来40年間、地域に愛され、地域に根ざし、地域と共に歩む学校づくりに励んできました。これまでに、1万1千余名の卒業生を送り出し、地域からも高く評価されています。元号が令和となって初めての入学生となる皆さんにも、三郷北高校の充実した学校生活を味わってほしいと思います。

さて本日、高校生活の第一歩を踏み出した皆さんに、私からお願いしたいことが3点あります。1点目は勉学に励んでほしいということです。日々の授業や家庭学習に真剣に臨むことももちろん大切ですが、読書をする、日々のニュースや時事問題に関心を持つ、仲間と議論をする、これらもすべて勉学に通じます。そして真剣に勉学に励むことで自分の世界が広がります。世界が広がればまた、未知の部分が増え、さらに好奇心を持ち勉学に励む、こういう図式が確立されるよう精一杯勉学に励んでください。

2点目はお互いの人格を尊重し、人に感謝する心を持つ人間に育ってほしいということです。他人は自分にはない何かを持っています。そこから何かを学び取り、吸収しようという謙虚な姿勢そのものが、自分の今後の人生を豊かにすることでしょう。あらためて、これまで自分を支えてくれた家族や仲間、お互いに尊敬し、感謝しあいながら、この高校というステージで新たな仲間とともに有意義な生活を送ってください。

3点目は勉学以外のものにも積極的にチャレンジしてほしいということです。例えば部活動や様々な学校行事です。仲間とともに汗を流し、喜びも苦しみも分かち合える素晴らしい舞台が皆さんを待っています。また例えば社会体験活動やボランティア活動もあります。社会に貢献し参加する喜びや意義を与えてくれるとともに、一人一人の生きる意欲を喚起し、一回り大きく成長させてくれます。勉学以外のものもぜひ充実させてください。

今、日本国民全員がこの苦難をどう乗り越えるか、それぞれ考えて行動しています。自分は何をすべきか、何ができるか、どう行動すべきか、見えない敵と戦っています。苦しい、やるせない、つらい、心に引っかかる、様々な思いが頭をよぎります。でも思いは1つ、自分自身を守る、家族を守る、大切な人を守る、それにつきます。我々教職員も、皆さんをしっかり支えてゆきます。全員で協力してこの難局を乗り越えましょう。

新入生の皆さんが、今後本校で挑戦する姿勢を持ち、青春の夢をつかむまで学び続け、有意義な高校生活となることを期待します。また、ここにはいらっしやいませんが保護者の方々にも改めてお祝い申し上げ式辞といたします。

令和2年4月13日

埼玉県立三郷北高等学校長 数野 裕之